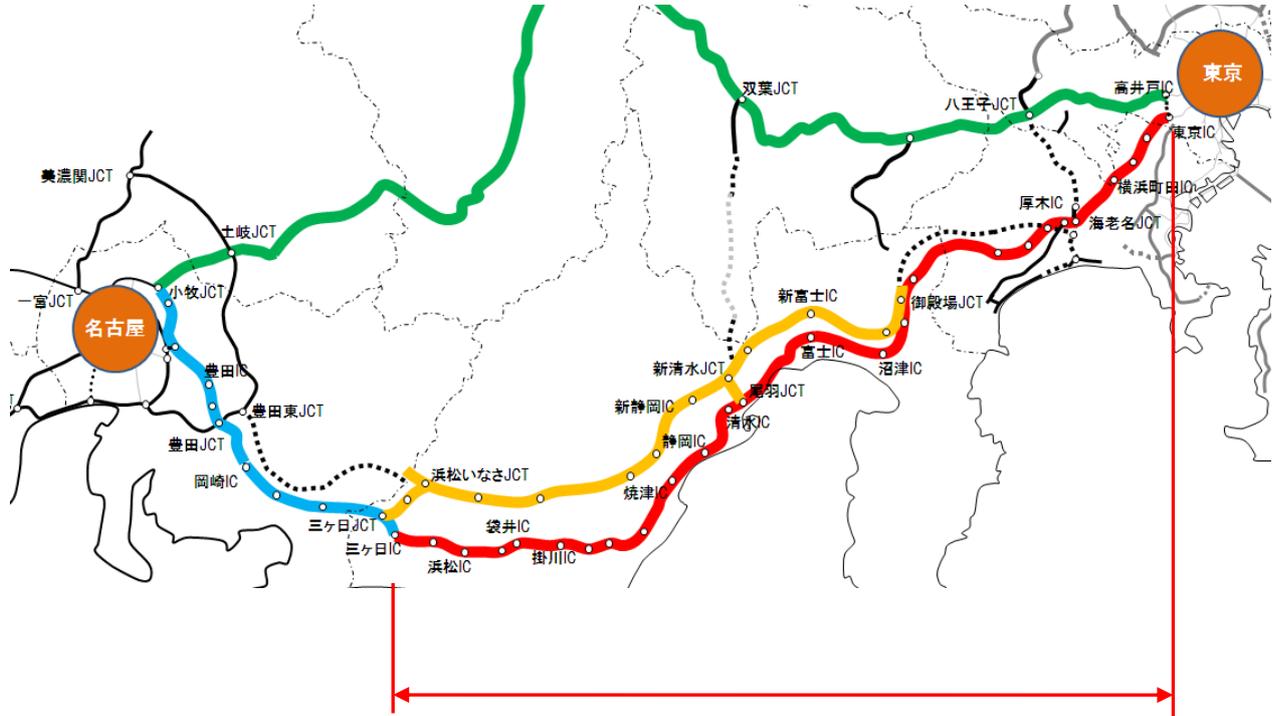


2012年 東名集中工事 位置図



東名集中工事実施区間

(三ヶ日 IC～東京 IC) L=251.1 km

10月9日(火)0:00～10月12日(金)24:00

10月15日(月)0:00～10月19日(金)24:00

※インターチェンジやパーキングエリアの閉鎖などは詳細が決まり次第

ホームページ・リーフレット等でお知らせいたします。

- 東名高速道路 (集中工事実施区間)
- 東名高速道路
- 新東名高速道路
- 中央道

1. 集中工事とは

集中工事とは、道路を管理するうえで必要な工事を比較的交通量が少なく天候が安定している時期に短期間に昼夜連続してまとめて行うものです。これにより工事の集約化が図れるため、年間の工事規制回数や工事に伴う渋滞発生時間を大幅に減らせるメリットの多い工事方法です。東名高速道路では、昭和63年度に導入し、今回で25回目になります。

これまで東名高速では、交通量が多く工事渋滞の発生が避けられないことから、年間の工事を集中工事に集約して行ってきましたが、今年4月の新東名高速道路（御殿場JCT～三ヶ日JCT）の開通により東名高速の交通量が減少し、通常期にも渋滞を発生させずに工事を行えるようになったことから、今後は、通常期の工事実施が困難な大規模な工事や長時間を要する工事を集中工事で行い、お客様への影響を最小化するよう工事を実施してまいります。

2. 主な工事の内容

東名高速は供用して40年以上が経過し、アスファルト舗装や構造物の老朽化による損傷が顕在化しています。工事の実施により、安全で信頼性の高い道路を目指します。

○舗装補修工事

舗装面の凹凸やひび割れなどを修復する舗装工事を実施します。

○伸縮装置取替工事

旧型伸縮装置を現仕様の伸縮装置に取替える工事を実施します。



3. 「百年道路」計画の推進に向けて

東名高速道路は昭和44年に全通し現在40年以上が経過しております。国民生活に必要不可欠な高速道路を健全な状態で百年以上維持し、後世に優良な道路資産を継承するため、「百年道路」計画を策定・実行し、対症療法的な「事後保全」から抜本的な補修を計画的に行う「計画保全」への転換を推進します。平成24年4月14日新東名高速道路が開通し、効率的な交通運用が可能となったことを背景に「百年道路」計画を着実に推進してまいります。



橋梁の損傷事例
(床版下面の亀甲ひび割れ)



舗装の損傷事例
(道路基層部のひび割れ)



施設設備の損傷事例
(情報板の表示部劣化)

【舗装における百年道路の推進】

①深層部（路盤）からの補修

舗装各層が健全であるか調査（FWD調査）を行い、深層部が傷んでいる箇所は、深層部からの計画保全（抜本的補修）を実施し、舗装の長寿命化を図ります。



深層部（路盤）のひび割れ状況



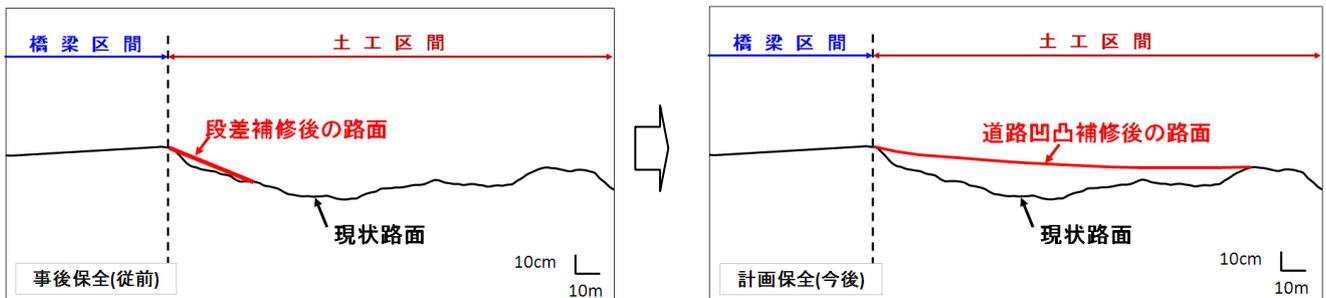
舗装の断面構成



FWD 調査状況

②道路の凹凸を抜本的に補修

道路形状を測定し凹凸の箇所を調査して、乗り心地の改善及び舗装の長寿命化を図ります。



道路凹凸抜本的補修の概念図

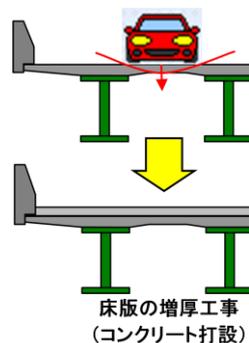


道路形状調査状況

【橋梁における百年道路の推進】

①コンクリート床版の高耐久化

劣化したコンクリート床版について優先度に応じて「床版増厚工」等を実施し、架け替えに至らせないよう、耐荷力や耐久性の向上を図ります。



従前の床版は薄く、耐荷力が不足している。そのため、繰り返し荷重により床版下面に亀甲状のクラックが進展している。

床版の厚さを増すようにコンクリートを打設して、耐荷力を向上させる。

床版増厚工の概念図

②コンクリート部材の劣化対策

橋梁構造物の高耐久化・ライフサイクルコストの最適化を図るため、塩分の影響により劣化（塩害）したコンクリート構造物について「電気防食工」や「表面保護工」を実施します。

また、二酸化炭素の影響により劣化（中性化）したコンクリート構造物について「断面修復工」や「表面保護工」を実施します。



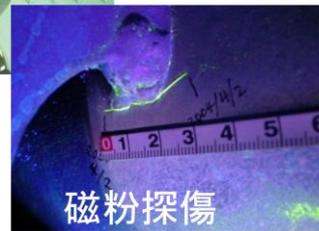
電気防食工の施工例



断面修復工の施工例

③鋼部材の疲労亀裂対策

鋼橋の鋼部材の疲労亀裂について効率的で合理的な『診断技術』および『補修・補強技術』を確立し、計画的に対策を実施します。



鋼部材疲労亀裂対策の施工例

【施設における百年道路の推進】

①点検や検査結果に基づく延命化

日常的に実施している設備点検・検査結果により、計画的な補修・整備を実施して設備を延命化します。



計画的な補修整備実施状況（ジェットエンジンの分解整備）

②設備故障ゼロ化の推進

設備故障の統計解析結果により、補修用部品予備品を故障発生頻度等に応じて更新することにより設備故障ゼロ化を推進します。



整備故障ゼロ化推進に向けた部品の更新状況

4. 道路交通情報の提供

(1) 工事規制情報のご案内

集中工事にあたり、テレビCM、ラジオCM、ポスター、インターネット、横断幕などによって、工事期間をはじめとする各種の情報を事前にお知らせします。また、工事期間中の渋滞状況など、お出かけ前や通行中に知りたい交通情報についても、ハイウェイテレホン、インターネットなどで提供いたします。詳しくは今後当社ホームページ (<http://www.c-nexco.co.jp/>)、リーフレットなどでお知らせします。

NEXCO中日本では、情報板、ハイウェイラジオ、ハイウェイテレホンを使って渋滞情報や工事規制情報を提供させていただくとともに、規制標識や標識車を使って、工事規制箇所のお知らせや安全走行の注意を呼びかけています。これらの情報にご注意して、安全に走行してくださるようお願いします。

(2) お出かけ前に入手できる道路交通情報

①集中工事専用ホームページ

集中工事専用のホームページを開設し、工事の概要、所要時間予測、規制情報などをお知らせします。

②日本道路交通情報センターの道路交通情報

インターネット (<http://www.jartic.or.jp/>) や電話（電話番号は別紙をご覧ください。）で道路交通情報を入手できます。

③ i Highway 中日本（アイハイウェイ中日本）

全国の高速道路交通情報を携帯電話のウェブサイトを利用して、マップや文字でご確認いただけます。また、通行止めが発生又は解除した際にメールでお知らせする「マイルート機能」などをご利用いただけます。



<http://c-ihighway.jp/>



QRコード

④ハイウェイテレホン（電話番号は別紙をご覧ください。）

リアルタイムの主要道路の交通情報（5分更新）を24時間入手できます。

携帯電話から「#8162」におかけいただくと、その場所から最も近い地域の高速道路情報が音声で入手できます。

また、音声によるハイウェイテレホンと合せて携帯電話のウェブサイトでご確認いただける、「目で見るハイウェイテレホン」もご活用ください。

なお、自動車走行中のドライバーの携帯電話の使用は法律で禁止されています。ご利用の際はS A・P Aにてお願いします。

- ・ 関東・甲信越地方の高速道路情報

<http://www.yokohama1620-c-nexco.jp/main/index.shtml>



QRコード

- ・ 東海・北陸地方の高速道路情報

<http://www.highway-telephone.com/>



QRコード

(3) 走行中に入手できる道路交通情報

- ①道路情報板
- ②ハイウェイラジオ（1620kHz）
- ③VICIS（VICIS対応のカーナビゲーションなどで、道路交通情報が入手できます）

(4) 休憩中に入手できる道路交通情報

- ①ハイウェイ情報ターミナル（サービスエリアなどに設置）

テレビ画面で、分かりやすくお知らせします。

- ②iHighway 中日本（アイハイウェイ中日本）

全国の高速道路交通情報を携帯電話のウェブサイトを利用して、マップや文字でご確認いただけます。また、通行止めが発生又は解除した際にメールでお知らせする「マイルート機能」などをご利用いただけます。

なお、自動車走行中のドライバーの携帯電話の使用は法律で禁止されています。ご利用の際はS A・P Aにてお願いします。



<http://c-ihighway.jp/>



QRコード

- ③ハイウェイテレホン（電話番号は別紙をご覧ください。）

リアルタイムの主要道路の交通情報（5分更新）を24時間入手できます。

携帯電話から「#8162」におかけいただくと、その場所から最も近い地域の高速道路情報が音声で入手できます。

また、音声によるハイウェイテレホンと合わせて携帯電話のウェブサイトでご確認いただける、「目で見えるハイウェイテレホン」もご活用ください。

なお、自動車走行中のドライバーの携帯電話の使用は法律で禁止されています。ご利用の際はS A・P Aにてお願いします。

- ・ 関東・甲信越地方の高速道路情報

<http://www.yokohama1620-c-nexco.jp/main/index.shtml>



QRコード

- ・ 東海・北陸地方の高速道路情報

<http://www.highway-telephone.com/>



QRコード

- ④その他

S Aなどのエリア・コンシェルジュでも交通情報をご案内いたします。

5. 安全対策および渋滞対策

NEXCO中日本では、工事規制箇所・渋滞箇所での注意喚起、連続規制などを実施し集中工事期間中の交通事故防止に取り組んでいます。

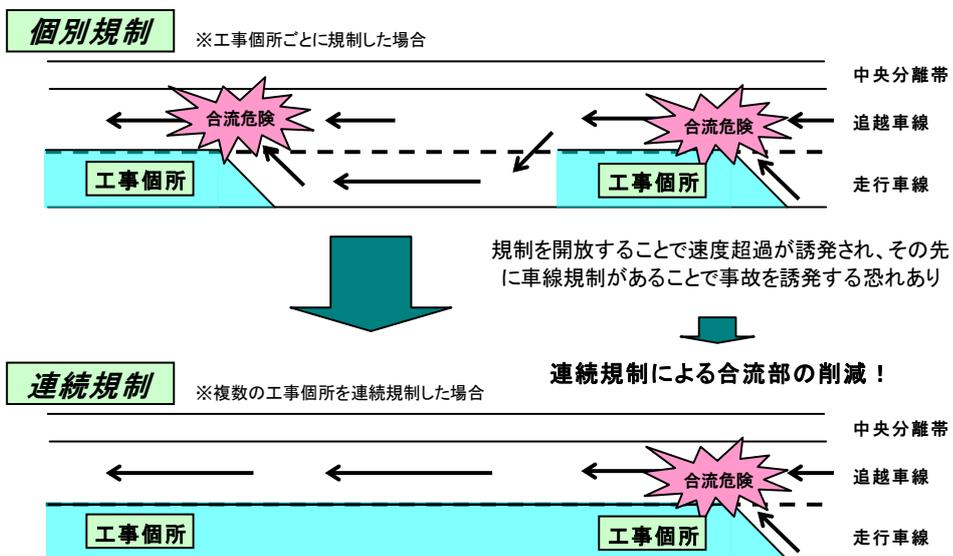
①渋滞末尾での追突事故防止

渋滞末尾での追突事故を防ぐため、渋滞情報の提供や渋滞に応じて注意喚起の標識車を工事規制箇所の手前や渋滞末尾に配置し警戒にあたります。



②連続規制の実施など

- ・ 緊急車や故障車の誘導、規制材の点検のため、保安員が常時巡回します。
- ・ 短い区間で工事規制を行うと合流箇所が増え、追突事故の要因となります。そのため、工事を行っていない箇所でも、安全のため連続して規制を行っています。



- ・ 連続車線規制内のお知らせ看板の例



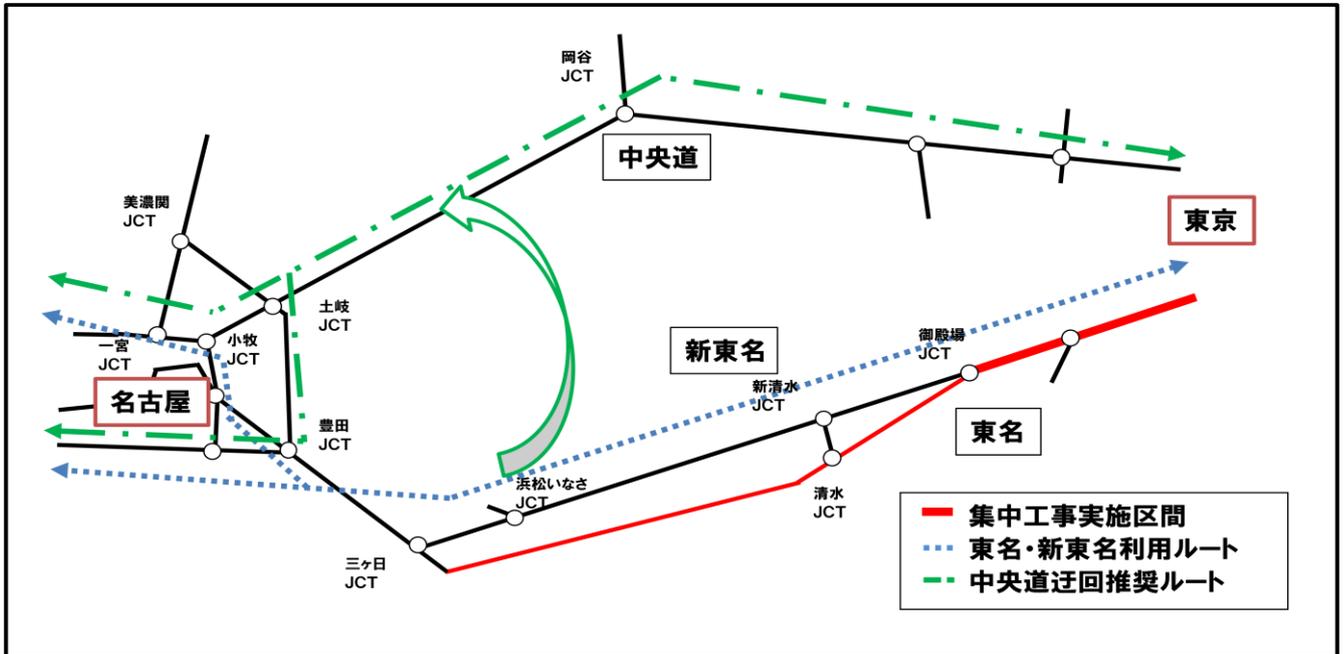
6. 迂回による料金調整

集中工事期間中は、他の高速道路などへの迂回にご協力をお願いします。

なお、新東名（御殿場～三ヶ日）が開通しましたが、東京～御殿場間の工事を予定しているため、東名を全線に渡ってご利用になるお客さまは、中央道への迂回にご協力をお願いします。

工事期間中の中央道のご利用については、料金調整を行います。

迂回ルート概要図

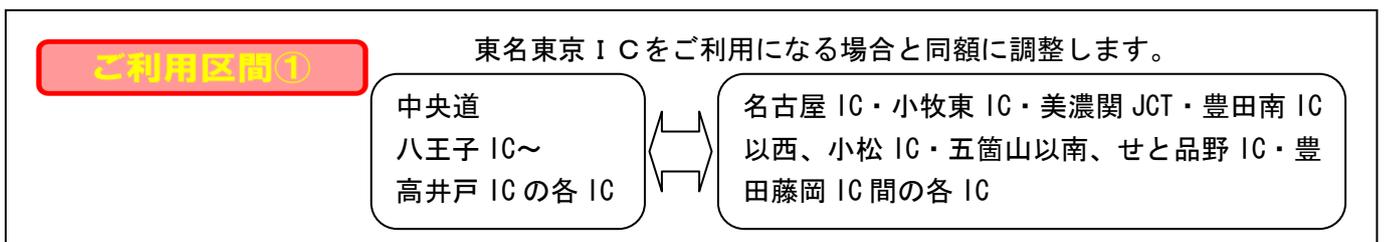


- ① 料金調整の期間 : 平成24年10月 9日(火) 午前0時から
平成24年10月20日(土) 24時まで

※集中工事期間は10月19日までですが、調整期間は10月20日までとします。

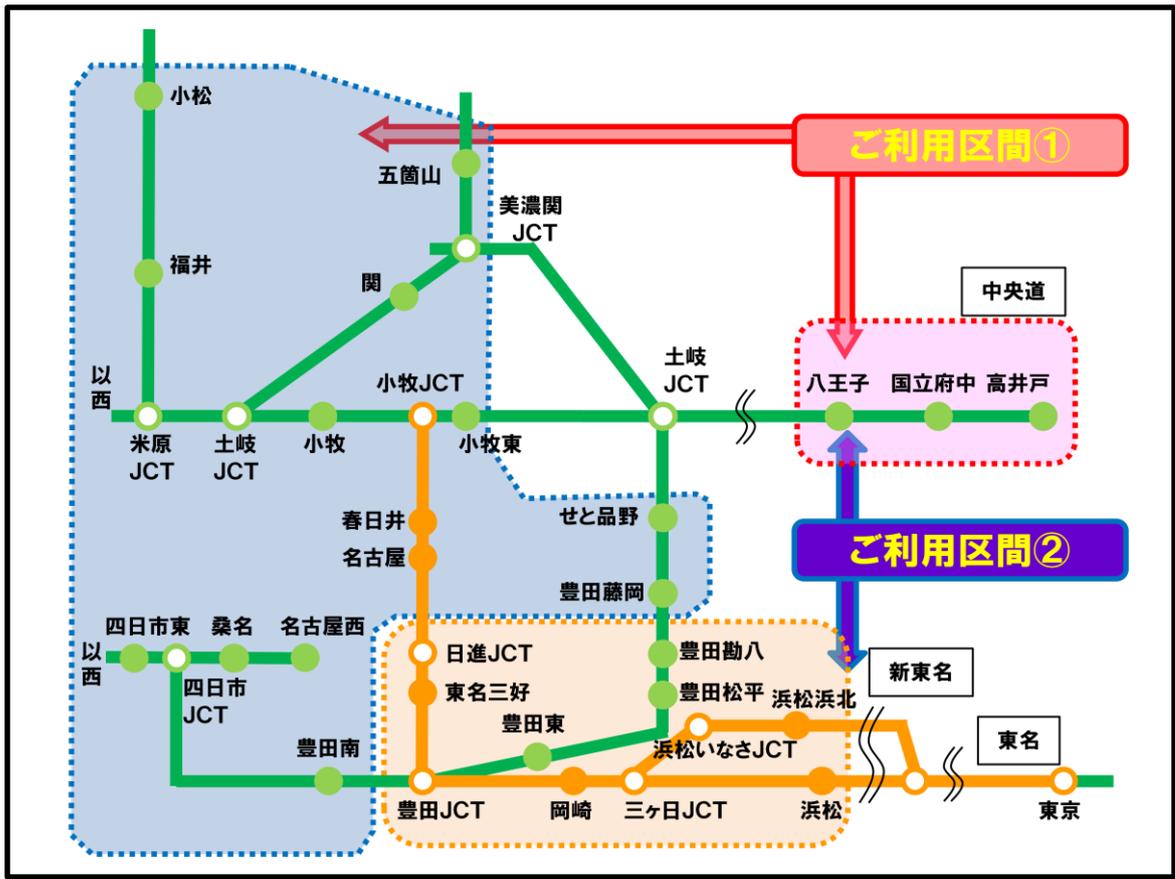
- ② 料金調整の区間、調整方法

料金調整は調整範囲図のご利用区間①及び②が対象となります。



車種	軽自動車等	普通車	中型車	大型車	特大車
調整額	650円	800円	900円	1,300円	2,100円

調整範囲図



※ ETC 時間帯割引の適用は、以下の料金所を通過した時刻に基づき判断します。

- ・名古屋方面からご利用される場合（上り線）【名古屋方面⇒対距離区間⇒均一区間】
 - 中央道（対距離区間） 流入された料金所または八王子本線料金所
 - 中央道（均一区間） 八王子本線料金所
- ・名古屋方面へご利用される場合（下り線）【均一区間⇒対距離区間⇒名古屋方面】
 - 中央道（均一区間） 高井戸（三鷹本線）・調布・国立府中料金所
 - 中央道（対距離区間） 八王子本線料金所または流出された料金所

※集中工事期間中、東名東京 I C 等限定で実施している以下の割引を、八王子料金所・八王子本線料金所（出口）でも適用します。

【東京料金所（出口）で実施している“深夜時間帯割引の前倒し”】

- ① ETC で八王子料金所または八王子本線料金所を 23 時～24 時に流出した場合、深夜割引（約 50% 割引）を適用します。

【東名（東京～裾野）で実施している“休日の深夜割引の適用時間拡充”】

- ② ETC で八王子料金所または八王子本線料金所を休日 22 時～23 時に流出した場合、約 30% 割引を適用します（中型車以上限定）。

◎ゆとりをもったご利用を

工事期間中は、高速道路や周辺の一般国道などが大変混雑すると予想され、所要時間も通常より多くかかるおそれがあります。ゆとりをもった旅行計画をお立て下さい。

◎ 渋滞末尾での追突事故にご注意を

渋滞時には、渋滞の車列の中や渋滞末尾での追突事故のおそれがあります。渋滞末尾に近づいた際にはハザードランプを点灯し、後続車に合図するなどして、追突事故の防止に心掛けて下さい。



◎ 全席シートベルトの着用を

高速道路上の事故では、シートベルトを着用していない乗員が、衝突の反動で車の外に投げ出されて死亡する場合があります。

運転席と助手席だけではなく、後部座席も含め必ず全席シートベルトの着用をお願いします。(平成20年6月1日より道路交通法が改正され、後部座席のシートベルトの着用が義務付けられました。)



以上

道路交通情報のお問い合わせ先

(1) ハイウェイテレホン (5分ごとに最新の情報を24時間案内)

携帯電話からは「#8162 [はい、無事(帰る)]」におかけいただくと、最も近い地域の最新の高速道路状況を自動音声で提供します。

固定電話からは「#8162」をご利用いただけません。固定電話からは、以下のハイウェイテレホンをご利用ください。

東名高速道路情報	東京局	03 (5491) 1620
	川崎局	044 (866) 1620
	横浜局	045 (923) 1620
	御殿場局	0550 (82) 1620
	富士局	0545 (51) 1620
	静岡局	054 (288) 1620
	浜松局	053 (435) 1620
中部地区情報	豊川局	0533 (82) 1620
	名古屋局	052 (709) 1620

(2) 日本道路交通情報センター

インターネット

<http://www.jartic.or.jp/>

24時間・5分更新で道路交通情報を提供

日本道路交通情報センターの道路交通情報

電話番号 全国統一番号 050-3369-6666※

※全国どこからでも、最寄の情報センターに接続します。(自動車電話、携帯電話などの移動体通信からは利用できません)

携帯短縮ダイヤル「#8011」

以上